

A L P S 処理水の海洋放出に関する「日中間の共有された認識」
についての J F 全漁連会長コメント

本日、岸田総理は、「日中間の共有された認識」として、中国が、I A E A の枠組みの下での独立したサンプリング等のモニタリング活動を実施後、科学的証拠に基づき、基準に合致した日本産水産物の輸入を着実に回復させることについて合意したことを、明らかにした。

今回の発表は、中国による日本産水産物輸入全面停止措置の解除に向けた一定の前進と受け止め、岸田総理はじめ政府関係者の努力を多とするものである。

ただし、今回の発表は、あくまで、輸入停止措置解除に向けた道のりの入口に立ったものに過ぎない。

政府におかれては、輸入全面停止措置で影響を受けている全国の漁業者の窮状をしっかりと受けとめ、早急な解除に向け、引き続き全力を挙げて取り組んでいただきたい。

2024年9月20日

全国漁業協同組合連合会
代表理事会長 坂本雅信